

# 女性の働く応援事業【長浜市】

## 地域の実情と課題

- 本市の人口減少の要因は、少子高齢化以外に20代女性と子育て世代を中心とした転出超過にあり、労働力不足の解消や、若い世代の流出に歯止めをかけるためには、子育て中の女性の就労支援、女性が働きやすく活躍できる環境づくりが重要となる。
- 市内の30～40歳代の女性就業率は、74.83%であり、いまだ結婚や出産で就業を中断せざるを得ない状況にある。
- 就学前・小学校就学中の保護者へのアンケートによると、未就労者のうち就労を希望する割合は79.2%と高く、就労意欲は高いものの就労に繋がっていない状況にある。

## 事業の特徴

- 就労と保育の両立を実現できる、「保活(子育て応援)求人」による子育て期女性を対象とした就労促進。
- 女性の離職の抑制や職場内での活躍を推進するため、就労者側、経営者側の両面からのアプローチによる就労環境改善に向けた意識醸成。
- 県、ハローワーク、産業支援機関など、市内の労働支援団体と連携した一体的な事業実施。

## 事業の効果

- 子育て期の女性の就労(内定者数12人)。
- 女性の採用に積極的な企業の掘り起こしによる、女性の活躍の場の拡充(8社)。
- 就労中女性の就労継続にあたっての課題の整理。経営側・人事担当者へのフィードバックによる、市内企業における女性の就労環境改善に向けた意識醸成。
- 女性の就労促進の取組に係る関係団体との連携強化。

## 目的・目標

- 子育て応援求人事業所数、子育て応援求人採用内定数  
(目標) 事業所数:40社 採用内定数:20人  
(実績) 事業所数:8社 採用内定数:12人
- 就労環境改善セミナー等参加者数  
(目標) 参加者数:30人 参加事業所:15社  
(実績) 参加者数:32人 参加事業所:16社

## 連携団体

- 長浜地域雇用創造協議会
- ハローワーク長浜
- 滋賀労働局
- 滋賀県

## 今後の課題

- 就労促進に関して、求職者と事業所の就労条件の乖離が大きく、マッチングが成立しにくい状況にあり、子育て期の女性のライフスタイルに応じた求人(短時間勤務、在宅ワークなど)の活用などにより、女性の就労機会の拡大を図る必要がある。
- 女性の就労継続と職業生活での活躍に向け、地域内の働く女性のネットワークを形成するなどして、悩みや課題、他企業の好事例の共有を図り、離職防止に繋げる取組が求められる。
- 事業所においては、就労環境改善の取組の進め方等に苦慮している実態が明らかになった。ロールモデル企業になる好事例を生み出すことが求められる。

# 事業の概要

## 働くための課題解決事業

「長浜市お仕事さがし応援ウィーク」として事業所や就労希望者に対して集中的な就労情報の提供や市等の就労支援体制の周知を行った。

- ◆就労希望女性向け
  - : 応援ウィークに合わせた子育て(保活)求人及び就労支援に関する情報提供(リーフレット作成、情報誌掲載、SNS発信)
- ◆事業所向け
  - : 女性の就労促進に向けた、職場環境づくり、子育て(保活)応援求人に係る情報発信(パンフレット作成、配布)



## 働き続ける課題解決事業

女性の職場での様々な就労課題の解決を図るため、就労者と企業の人事担当者等それぞれに対してセミナーを開催した。

- ◆就労中女性向け
  - : 女性のライフステージに応じた課題解決のためのセミナー等開催(全3回)
- ◆経営者・人事担当者向け
  - : 女性の就労・活躍の機会拡大に向けた職場環境づくりのためのセミナー開催(全2回)

